



初期消火！私たちでも大丈夫。南中町内を会場とした防災訓練。
放水・救命訓練等実践さながらの訓練が行なわれました。

広報 よいた

2001.11月号 No.425

CONTENTS (目次)

- いい汗かきました、町民体育祭……2・3
- 町職員の給与等の状況……4・5
- フォト・トピックス……6・7
- お知らせ……10・11
- 葛都坊と米百俵……14・15
- 与板この人……16
- 生涯学習コーナー……17
- くらしのカレンダー……18

●木目込み人形●



十二支

佐野信子(水道町)

●すみグループ●

MY HOBBY



坂田マツ枝
(安永)



倉品ハナ
(横町)

広報クイズ

さあ！あなたもチャレンジ

次の問題の答えを
はがきに書いてお送りください。
抽選で5名の方に図書券を差し上げます。

- 〈問題1〉秋空の下、盛大に行なわれた町民体育祭。競技・応援の部とともに栄冠に輝いた町内はどこでしょう？
- 〈問題2〉泳ぐ宝石、錦鯉。与板町・三島町錦鯉品評会に出品された色とりどりの錦鯉は全部で〇〇〇点だったでしょう？
- 〈問題3〉10月28日に行なわれた文化講演会。自身の経験をもとに、継続することの大切さを講演くださったのは、〇〇親方でした。

応募方法：はがきに答えと住所（町内名で可）、氏名、年齢をご記入の上、次の宛先へお送りください。なお、広報へのご意見、ご要望なども書き添えていただければ幸いです。

応募先：〒940-2492（役場専用）
与板町役場 総務課「広報クイズ」係
締め切り：11月26日（当日消印有効）

朝晩がだいぶ冷え込んで、ストリーブが恋しい季節になってきました。1ヶ月前の町民体育祭の時は、動いていると半袖でも調度よいくらいの暖かさだったのが、今では上着がないと外に出られなくなりました。▼2年間雨天等で中止になっていた町民体育祭が、絶好の天候の中で開催されました。出場している選手、声援する町内の応援団、ところどころで楽しそうな笑顔がいっぱい広がっていました。な気がします。レースに参加して心地よい汗をかき、やり遂げた後の、すがすがしい気分を感じた方もたくさんいらっしゃるのではないのでしょうか。やっぱり、行事は見ているより参加しているほうが楽しいなと思いました。▼輪島・北の湖両横綱が全盛の時代、回転の速い突っ張り土俵を沸かせてくれた北陣親方。その裏には努力と強い意志があったようです。「継続こそ力なり」何をするにもそうかもしれません。お手本にしたいなと思います。

（広報担当 石黒）

編集後記

はい！はるきです。
10月末で1オになりました。
ただいま“あんよ”の練習中です。
早く上手になってみんなと一緒に遊びたいな。
見かけたら、声をかけてネ！！



わが家の
アイドル

やま だ はる き
山 田 晴 喜くん
《船 戸》
父 康 晴 さん
母 まり子

町民体育祭

秋晴れの下、みんながいい汗かきました

応援の部

優勝	榎原
2位	本与板
3位	城山一丁目



応援にも熱がはいります

あとは任せろ！
でも、バトンまだここだけど？



小中学生リレー

優勝	榎原
2位	江西三丁目
3位	堂前中島町

混合リレー

優勝	安永
2位	中町
3位	船戸



独走！
でも、この後には意外な結末が……



パンをとるのが大変です



お願い満タンになって！



ナイスジャンプ？
そっち跳ぶの早えーぞ！



ネェ、まだ回るの～



今年から、開催時期を10月に移して行なわれた町民体育祭。当日は、これ以上無いと言ってもよい運動会日和になりました。午前の部のスクラム競争から競技がスタート。4人の息と足が勝利を導く二人が五脚競争、力が入った綱引き、テンプを合わせての大なわとび、体力とチームワークを必要とする台風の日リレーなど参加31チームの選手の皆さんそれぞれが一生懸命に頑張りました。そして、何と言っても盛大な入場行進

よし、通ったぞ！



競技の部

順位	町内名	順位	町内名
優勝	榎原	4位	安永
2位	泉丁	5位	薦都
3位	上町	6位	本与板
敢闘賞	広野・馬越・下与板		

り上がった最終種目の混合リレー決勝。ゴール手前での、トップと2位の町内の転倒。予測もつかない劇的なフィナーレでした。見事なチームワークを発揮し、競技・応援の部ともに栄冠を手にしたのは榎原町内でした。



イチ、ニ、イチ、ニ、
次はどっちの足だっけ？



あと少してゴールよ！
お～い引っ張らないや～



ヨシ 行くぜ！！

お～い、もっと引っ張れいや！

町職員の給与・定員管理の状況

与板町職員の給与等を町民の皆様にご覧いただくために、その内容について公表します。

(1) 人件費の状況 (普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (年度末)	歳出額 (A)	実質収支	人件費 (B)	人件費率 (B/A)	(参考)平成11年度 の人件費率
平成12年度	H13. 3,317,626人	3,104,565千円	142,014千円	587,420千円	18.92%	17.57%

(注) 人件費には、特別職に支給される給料、報酬等を含みます。

(2) 職員給与費の状況 (普通会計予算)

区分	職員数 (A)	給与			1人当たり 給与費 (B/A)	
		給料	職員手当	期末・勤勉手当		
平成13年度	72人 ()	255,779千円	33,215千円	107,266千円	396,260千円	5,504千円

- (注) 1. 職員手当には退職手当が含まれていません。
 2. 給与費は当初予算に計上された額です。
 3. 職員数は、総職員数77名より介護保険特別会計職員3名、下水道事業特別会計職員2名を除いた人数です。
 4. () 内は再任用職員。

(3) 職員の平均給料月額及び平均年齢 (平成13年4月1日現在)

区分	一般行政職		技能労務職	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
与板町	305,200円	40.1才	249,038円	43.3才
新潟県	370,726円	42.4才	344,170円	45.3才



(4) 職員の初任給の状況 (平成13年4月1日現在)

区分	与板町		国		新潟県		
	決定初任給	採用2年経過日給料額	初任給	採用2年経過日給料額	初任給	採用2年経過日給料額	
一般行政職	大学卒	174,400円	188,900円	174,400円	188,900円	181,400円	195,000円
	高校卒	141,900円	151,800円	141,900円	151,800円	146,500円	157,700円

(5) 一般行政職の級別職員数の状況 (平成13年4月1日現在)

区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級	計
代表的な職種	主事補	主事	主事	主査	副参事係長	課長補佐 参事	課長補佐	課長	
職員数	2人 ()	6人 ()	11人 ()	2人 ()	16人 ()	1人 ()	6人 ()	1人 ()	45人 ()
構成比	4.5% ()	13.3% ()	24.5% ()	4.4% ()	35.6% ()	2.2% ()	13.3% ()	2.2% ()	100% ()
参考 1年前の構成比	6.7% ()	13.3% ()	20.0% ()	11.2% ()	31.1% ()	2.2% ()	13.3% ()	2.2% ()	100% ()

- (注) 1. 与板町の給与条例に基づく給料表の区分による職員数です。
 2. 一般行政職員数は、総職員数77名より、税務職、保健婦、幼稚園教諭、技能労務職を除いた人数です。
 3. () 内は再任用職員。

(6) 職員手当の状況

区分	与板町		国	
期末手当・勤勉手当	(支給割合)			
	6月期	期末手当 1.45月分 (0.7)月分	勤勉手当 0.6月分 (0.3)月分	同
	12月期	1.6月分 (0.9)月分	0.55月分 (0.3)月分	
	3月期	0.55月分 (0.3)月分	月分	
	計	3.6月分 (1.9)月分	1.15月分 (0.6)月分	じ
職制上の段階、職務の級等による加算措置有				
退職手当	(支給率)			
	自己都合	勤続20年	勤続25年	同
	21.0月分	33.75月分	44.55月分	
	28.875月分	47.5月分	62.7月分	
	60.0月分	62.7月分	62.7月分	じ

() 内は再任用職員



(8) 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

部門	職員数		対前年 増減数	主な増減理由
	平成12年	平成13年		
一般行政部門	議会	2	2	
	総務	17	17	
	税務	5	5	
	民生	8	5	△3 介護保険事務従事者 その他会計へ
	衛生	5	5	
	労働	1	1	
	農林水産	3	3	
	商工	4	4	
	土木	3	4	1 下水道会計より
小計	48	46	△2	
特別行政部門	教育	24	25	1 幼稚園教諭1名増
	小計	24	25	1
公営企業	下水道	3	2	△1 一般行政部門(土木)へ
	その他	2	5	3 介護保険事務従事者の増
	小計	5	7	2
合計	77	78	1	

※ 職員数合計欄は教育長含む

(7) 特別職の報酬等の状況

(平成13年4月1日現在)

区分	給料月額等	
給料	町長	749,000円
	助役	600,000円
	収入役	569,000円
	教育長	525,000円
報酬	議長	270,000円
	副議長	204,000円
	議員	189,000円
期末手当	(支給割合)	
	6月期	1.45月分
	12月期	1.6月分
	3月期	0.55月分
	計	3.6月分
手当	町長	6月期 1.45月分
	助役	12月期 1.6月分
	収入役	3月期 0.55月分
	教育長	計 3.6月分
	議長	6月期 1.45月分
副議長	12月期 1.6月分	
議員	3月期 0.55月分	
計	3.6月分	



～町の達人に学ぼう～

与板高校で体験教室開催

10月25、26日に与板高校でチャレンジ21実行委員会を中心として、体験教室が開催されました。1年生と3年生を対象に、将来の進路選択にあたって、自分の興味や適性を知るためにさまざまな分野を体験し、町の達人に講師を依頼することによって、学校と地域住民との交流を図ることを目的としています。内容は手軽にできるパッチワークや薬細工、手話、太極拳、野鳥探索など10分野に分かれ、それぞれ生徒が希望する教室に参加し、真剣に取り組んでいました。教室終了後生徒にアンケート調査を行ない、これからも実りある学習となるよう、来年以降も実施していくそうです。

わきあいの高齢者スポーツ大会

10月3日(休)町民体育館において、与板町高齢者スポーツ大会が開催されました。各地区の代表選手が熱戦を繰り広げ、けが人も無く楽しい大会となりました。なお、10月17日(休)出雲崎町で開催された三古郡高齢者スポーツ大会には、榎山・本与板・岩越連合チームが参加し、3位と健闘いたしました。大会成績は以下のとおりです。

- 優勝 榎山チーム
- 2位 本与板・岩越チーム
- 3位 黒川チーム



お楽しみ「楽座」有意義!!

10月18日(休)生涯学習推進会議主催で、「リサイクル“私だけがしなくてもたいした事はない”なんて思いませんか」をテーマに、楽座が開催されました。座長の発地さんから「このままゴミを出し続けると大気汚染や環境破壊で、将来の子供たちの生活に多大な影響がでる可能性がある。ヨーロッパ各地の取り組みと比較しても我が国の対応の遅さが目立つ。もっと危機感を持って自分の生活を見直してほしい」という主旨の話をお聞きしました。その後の話し合いで製造責任・消費者の責任、そしてリサイクルの大切さを改めて感じた有意義な楽座でした。

「花に背いて」の作者鈴木由紀子さん講演会

直江兼統を大河ドラマに推進する会等の主催により、10月13日(出)徳昌寺本堂で、新潟日報紙に連載中の小説「花に背いて」の作者、鈴木由紀子さんを講師に「直江兼統・お船」と題して講演会が開催されました。当日は、町内外より多勢の方が来場され熱心に聴講されました。鈴木さんは地元山形新聞や新潟日報での連載のエピソードを交え、主人公お船からの視点で、直江兼統公の人物像や戦国時代の武将を支えた女性のたくましさや表現豊かに語られ、来場された方々は堪能されておられました。



優雅に美しく“泳ぐ”宝石

芸術の秋、好天に恵まれた10月21日、第17回与板町・三島町錦鯉品評会が、与板町役場前広場で開催されました。この品評会は、諸般の事情により平成10年度から中止となっており、今回、4年ぶりの開催となりました。両町より出品されたあわせて116点の色とりどりの錦鯉の優雅で美しい姿に、来場された方々は見とれている様子でした。

▲ 手前1席 後ろ2席

- | | | |
|------------|-----------|-----------|
| 総合1席 小林 一夫 | 第2部 梶沢 元春 | 第5部 高橋 正恵 |
| 総合2席 松浦與喜雄 | 第3部 星野 喜一 | 第6部 星野 喜一 |
| 第1部 青柳 一男 | 第4部 松浦與喜雄 | 第7部 青柳 一男 |
- 結果は次のとおりです。(敬称略)



高齢者の皆さん、夕暮れ時は交通事故にご用心!

高齢者の交通事故が多くなっていることから、9月30日(日)与板町交通安全協会の主催で「与板町高齢者交通安全教室」が開催されました。シミュレーションによる運転体験、婦人警官による手品やクイズ、横断歩道システム等を取り入れた指導内容は高齢者にわかりやすく大変好評でした。与板警察署の交通課長さんのお話では、夕暮れ時に高齢者の交通事故が多くなっているとの事です。高齢者の皆さん、夕暮れ時はご用心です。

親方、ゴツツァンでした!

10月28日(日)町民体育館におきまして、講師に元関脇・麒麟児の北陣親方をお迎えし、「我が相撲人生、継続こそ力なり」と題して、文化講演会が開催されました。

当日は、あいにくの雨模様でしたが、202名の来場者がありました。

講演では最初に、北陣親方の現役時代の活躍を収めたビデオテープを上映し、それから講演が始まるというスタイルで行なわれました。

中学生だった親方が、相撲部屋入門1日目にしてホームシックにかかったこと、当時横綱の輪島に5連勝し、ひどく嫌われたこと、「もっと強くなりたい!」と、やる気を奮い起こさせてくれた母の日記のことや、初心を忘れずに努力し続けることの大事さなど、あっという間に1時間半が過ぎた講演となりました。



小学校の通知表が平成13年度から新しくなりました

小学校にある名画、故三輪晁勢画伯の「祖谷の深秋」を表紙絵に、与板小学校第15代校長石黒秀一氏から寄贈していただいた「和顔愛語」の扁額の愛語を表題にして、町にしかない素晴らしい通知表

「愛語」が出来ました。この通知表は今年度一学期から児童に配布され、学校の先生方と児童、保護者の皆様との連絡役として活躍しています。



県連名表彰



横田金一郎さん（中川岸）

多年にわたり交通安全活動を積極的に推進し、交通事故防止に貢献された功績により、新潟県警察本部長と新潟県交通安全協会会長より表彰されました。おめでとうございます。

功労者県知事表彰



松永 君代さん（上町）

去る10月16日に開催された健康づくり県民大会において、食生活改善事業の功績が認められ、県知事表彰を受賞されました。
松永さんは与板町食生活改善推進協議会設立時より現在まで、事業の企画運営等の活動に積極的に参加されて、その実績が認められ今回の受賞となりました。おめでとうございます。

更生保護事業で感謝状



増井 ヨキさん（堤下）

去る、9月27日埼玉県さいたま市において関東地方更生保護婦人連盟結成40周年記念大会が開催されました。
この席上、青少年非行防止や犯罪防止活動等の更生保護事業の進展に寄与された功績により、関東委員長感謝状を授与されました。

農林水産大臣感謝状受賞



山崎 富一さん（本与板）

農林水産統計情報業務協力者として、永年にわたり、農業経営全般の記帳調査を続けられた功績により農林水産大臣感謝状を授与されました。

受賞おめでとうございます

町の消防活動を学ぼう

10月22日、与板小学校4年生が社会科の学習の一環として、町の消防活動を学ぼうと町の消防団第7分団と与板郷消防署を訪問しました。

消防団の活動については、ポンプ車を囲んで、第7分団長の久住さんからお話を聞きました。子どもたちからは、「町では、どのくらい火事があるの?」「消防団の仕事はどんなことがあるの?」等いろいろな質問が出され、久住さんから詳しく説明を受けていました。

最後に、消防団員が使用するヘルメットや刺し子を身につけたり、ポンプ車の中を見学して、サイレンの音を聞いたりメモをとりながら、熱心に学習をしていました。



市町村合併町内懇談会を開催します

市町村合併の背景及び必要性と、県が示した合併推進要綱についての説明を兼ねまして、下記の日程により、町内懇談会を開催いたしますのでお誘い合わせの上ご参加ください。

市町村合併町内懇談会日程表

月/日	曜日	会場	開始時間	参集町内
11/12	月	法立寺	19:00	倉谷 城山一丁目 柳之町 堤下
11/13	火	保健センター	19:00	下横丁 稻荷町 原
11/15	木	勤労青少年ホーム	19:00	安永 江西2, 3, 4丁目
11/20	火	幼稚園	19:00	船戸 中町 馬場丁 泉丁
11/21	水	中学校	19:00	堂前中島町 水道町 五軒町
11/22	木	ふれあい交流センター	19:00	南新町 中川岸 北新町 長丁 下丁
11/25	日	楨原分館	9:30	楨原 山沢
11/25	日	黒川分館	14:00	中田 南中 吉津 広野 蔦都
12/2	日	岩越集会所	9:30	馬越 岩方
12/2	日	本与板分館	14:00	下与板 本与板
12/6	木	長明寺	19:00	横町 蔵小路 上町

新潟県高齢者総合相談センターからのお知らせ

お年寄りのよろず相談

お年寄りやその家族の方々が抱える悩みごとや、心配ごとの相談を無料でお受けしています。

なお、平成13年11月から12月の相談日程、電話番号は次のとおりです。

相談の種類	相談日	相談時間
よろず相談	毎週月曜日～金曜日 9:00～17:00 (土日祝日、年末年始は除く)	
	専門相談(予約が必要です)	
法律	毎週月曜日 第4木曜日	13:30～16:00
医療	第1水曜日	13:30～15:30
痴呆	第3水曜日	13:30～15:30
公的年金 公的保険	第1火曜日	13:30～15:30
税金	第2金曜日	10:00～12:00
健康・介護	第2木曜日	10:00～16:00

☎ 025-285-4165

(新潟市上所2-2-2 新潟ユニゾンプラザ3階)

テレホンサービス

中高年の方に役立ついろいろな情報をテレホンサービスでお知らせしています。

なお、平成13年11月から12月の放送予定・電話番号は次のとおりです。

- 11月10日～11月19日
穏やかに更年期を越えるために
- 11月20日～12月4日
親の扶養は誰がする?
- 12月5日～12月19日
介護保険以外で受けられる
福祉サービス
- 12月20日～
肝臓をいたわるお酒の飲み方

☎ 025-281-5550

(24時間年中無休)

お知らせ

Information

与板町役場
☎ 72-3100
FAX 72-3341

「いのち・愛・人権」
長岡展のご案内

本展は、同和問題をはじめとして、在日外国人、障害者、子ども、女性に対する差別や偏見の問題など広く人権をテーマとして、11月30日(金)から12月6日(木)の午前9時～午後6時まで、ながおか市民センターにおいて開催されます。

内容は記念講演会・写真パネルの展示・ビデオ上映などです。入場は無料ですので、お気軽にお出かけください。

尚、記念講演会は次のとおりです。

記念講演会
日時 11月30日(金)
午後3時～5時
会場 長岡グランドホテル
問い合わせ先
長岡市福祉保健部市民課
☎ 3912215

11月11日～17日は
「税を知る週間」です
国や県・市町村は、私たち国

民が安定した暮らしができるように、社会福祉の充実、住宅や道路の整備、教育の振興など、幅広い活動を行っています。

こうした国や地方公共団体の活動の財源となるのは税金です。税金は、私たちが生活の向上と安定を願う限りどうしても負担しなければならぬ、共同社会を維持するためのいわば「公費」といえます。

国税庁では、広く国民の皆さんに税の意義や役割を正しく理解していただけるよう、毎年11月11日～17日までの期間を「税を知る週間」として、各種広報活動を実施します。

長岡税務署では、税理士会長岡支部のご協力を得て、ホームページを利用していただくほか、新聞、長岡CATV、町村の無線放送等のメディアを利用し、広報活動を実施します。また、「税に関する作文・標語」の入選作品の発表及び表彰や、国税モニター会議、パネル展の開催なども行います。

是非この機会に、税について

老人クラブ入会のご案内
今や「人生80年」の時代です。まず健康で、さらに生きがいをもって過ごすことが重要であり、私たちが老人クラブこそ生き生きと、健康に社会生活を過ごす場として最高のものでありましょう。

あなたの老後を明るく活力あるものとするために、ぜひ老人クラブに加入されますようご案内します。

入会の方法
おおむね60歳以上の方ならどなたでも入会できます。地域の単位老人クラブの会長に直接申し込んでください。

12月1日～7日は
雪崩防災週間です
日本は、国土面積の半分以上が豪雪地帯として指定されています。積雪山間の住民にとって雪崩は大きな脅威です。新潟県においても、各地で多くの雪崩災害が発生しています。

このような状況を考え、雪崩災害に対する国民の理解と関心を深め、雪崩災害による人命、財産の被害を防止するため、国土交通省と県の主催で12月1日から7日まで「雪崩防災週間」を実施します。

気温が低く降雪が続く時期や

融雪期には、雪崩が多く発生します。雪崩の兆候や危険な場所を見つけたら、すぐに非難して役場振興課または与板土木事務所へ連絡してください。

働くあなたのホットライン
「フリーフリー・テレフォン新潟」をご利用ください

フリーフリー・テレフォン新潟では、「仕事と家庭を両立したい」「もっと安心して働きたい」という方に育児・介護・家庭サービスに関する情報を、無料で提供します。

育児情報
許可・許可外保育所、幼稚園、保育サポーター、ベビシッター、放課後児童クラブなど

介護情報
介護保険相談窓口、高齢者向け福祉サービス、民間ホームヘルパー、看護婦家政婦紹介所、介護用品など

家事代行情報
看護婦家政婦紹介所、家事代行サービスなど

問い合わせ先
フリーフリー・
テレフォン新潟
☎ 025-243-2020
月曜日～金曜日(祝日を除く)
午前9時30分～午後4時30分

考えてみてはいかがでしょうか。
「与板打刃物」の収録ビデオが完成しました
経済産業大臣より伝統的工芸品の指定を受けた打刃物の製造工程等を収録したビデオの編集が完成しました。

今まで収録した4巻のビデオと共に各一本3,150円(税込)で販売します。

○与板町の打刃物(総集編)
○鉋づくり
○鉋が出来るまで
○鉋の柄・鉋の台座・彫刻刀の柄

○ちょうな・まさかり
※貸し出しも行なっております。詳しくは役場企画課にお問い合わせください。

職場でのトラブルで
お困りの皆さんへ
個別労働関係紛争の解決の促進に関する法律が施行されました。

これにより、総合労働相談コーナーを長岡労働基準監督署内に設け、労働関係全般にわたる相談、情報の提供を行うこととなりました。また、紛争当事者に新潟労働局長が、その解決のための助言・指導を行い、紛争調整委員会が、あっせんを行う制度も新設されました。

問い合わせ先

長岡労働基準監督署
☎ 3318711
新潟労働局総務部企画室
☎ 025124315353

11月は「建設雇用改善推進月間」です
厚生労働省では、建設労働者の雇用改善を図るため、11月を「建設雇用改善推進月間」と定め、各種啓発活動を展開してまいります。

建設事業主や関係者の皆さんにおかれましては、雇入通知書の交付、雇用管理者の選任、職業能力開発、労働福祉の増進などの雇用改善を進めて、若者や女性にも魅力のある職場となるようお願いします。

あなたの再就職を
応援します
勤21世紀職業財団新潟事務所では、再就職の準備を長期的に支援する「再就職希望登録者支援事業」を行っています。

対象
・妊娠、出産、育児または介護等を理由として退職し、将来的に再就職を希望する人
・支援事業
・再就職の準備に役立つ情報誌「Re・Be」や事務所通信を送付いたします。
・再就職準備セミナーや各種講習会、また登録者同士の交流

会に参加できます。
・再就職の準備などについての個別相談を受けられます。
・教育訓練の受講を支援する「割引券」の発行を受けることができます。(入学科と受講料の2割、特定の講座は5割)

問い合わせ先
勤21世紀職業財団新潟事務所
☎ 025124915660
FAX 025124312172

運動免許更新時の「申請書用」の写りが不要となりました
11月1日から、長岡運転免許センターで申請する「運転免許申請用」の写りが不要となりました。

今までは、運転免許更新時に写真2枚を必要とし、1枚は申請書に、もう1枚は運転免許証に使用していましたが、申請用の写真が不要となりました。

※ただし、再交付と更新同時の人、または、免許停止中の申請は除きます。送付される更新案内をよく読んでください。

問い合わせ先
与板地区交通安全協会
☎ 7212218

ふれあい交流センター お楽しみ会

11月の事業

*「大正琴・踊り・尺八の共演」
ボランティアの方が大正琴、尺八を聴かせてくださったり、踊りを見せてくださいます。お友達と一緒に思っています。(昼食をお持ちになり一緒に食べませんか。)
日時 11月21日(木) 10:00～11:30

*「来年の干支づくり」
和紙人形の佐藤典子先生をお迎えし、2002年の干支「天馬づくり」です。金、銀の2コのペガサス星座を作り、色紙に貼って飾ります。お友達と一緒につくってみませんか。
日時 11月28日(木) 10:00～12:00
場所 1階 和室
材料費 2組 1,200円
持ち物 ハサミ、ボンド、おしぼり
*材料の都合がありますので11月20日(火)まで申し込みください。見本はふれあい交流センターにあります。

利用者の様子

*10月11日に高齢者の方が動物のペーパークラフトを持ってきてくださる。それを飾っておくと興味を持ち、「可愛い、どうしたの?」などと聞いてさわって喜んでいる子ども達の姿が見られる。
*10月18日にびよびよサークルがあり、親子、孫、仲間と楽しいひとときを過ごす。お互いの悩みを話し和気あいあいとした雰囲気だった。
*10月22日は中学校が代休で大勢の子供達が遊びに来てくれた。バスケット、卓球などをして身体を動かして楽しんでいる姿が見られた。
*きれいなお花、植木鉢を持ってきてくださる方や手芸の飾り物などを持ってきてくださる方がいる。いろいろな方の作品を見て感動していかれる。

●詳しいことは…
与板町ふれあい交流センター
☎ 72-4080まで

世界エイズデー2001
新潟が開催されます
「I care... Do You?」を啓発の主題に男性、女性が共に参加し、正しい知識とそれに基づく行動を身につけることを目的として、11月23日から12月2日まで新潟市ビルボードプレイスにおいて「世界エイズデー2001新潟」を開催します。エイズ予防に関するパネル、写真、メッセージキルトの展示やビデオ放映のほか、12月1日には新潟フェイズにおいてゲストライブや学生等によるトーク・パネルディスカッションが行なわれます。

問い合わせ先

県福祉保健部健康対策課感染症対策係
☎ 025128515511
内線2666

預金の保護の範囲が変わる
ことを「存じですか」
万一金融機関が破綻した場合でも、預金者一人当たり、定額預金等の元本1千万円までとその利息は、来年4月以降も保護されます。合算して元本1千万円までとその利息は、あくまで最低保障ですので、受け取れるのは1千万円だけではありません。また、当座預金・普通預金等は、平成15年3月まで全額保護されています。

詳しくは、金融機関の窓口等

新潟県最低賃金

最低賃金 もちろん知ってる 知らせてる
平成13年9月30日から 1日 **5,124円**
(時間給の場合) 1時間 **641円**

※上記の最低賃金額は業種、業務、パートタイマー、臨時雇を問わず適用されます。
知っていますか労働保険入っていますかあなたの職場
労働者を一人で雇用する事業主は、労働保険(労災保険・雇用保険)の手続きが必要です。
お問い合わせは新潟労働局・各労働基準監督署 ☎ 025-234-5924

暮らしを支える大きな力「公的年金」!

公的年金は、長い老後生活を経済的に支えてくれるほか、障害、死亡といった不慮の事故にも備えます。



公的年金制度は

社会保障の一環として、現役世代が納める保険料により、そのときの高齢者世代を支えることを基本として社会全体が助け合っていくしくみ「世代間扶養」の制度です。

生活になくてもならないもの

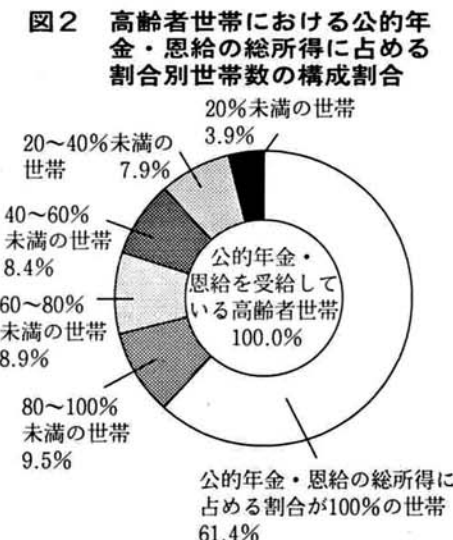
公的年金の中でも中心となるのは、老後の所得保障です。現在、老後の生活を支える柱として高齢者の生活にはなくてはならないものになっていきます。

表を見ても分かるように六十五歳以上の高齢者のいる世帯のほぼ全世帯が公的年金を受けています。(図1)
また、公的年金等を受給している高齢者世帯で、収入のすべてが公的年金という世帯は六十一・四%占めていることがわかります。(図2)

現役世代の人 若い人にも大切!

このように公的年金は、社会全体で高齢者の生活を支えていくことが中心となっていますが、その他にも病気やケガがもとで障害が残ったときや一家の働き手が亡くなったときなど本人またはその家族の生活を支えてくれます。まさに、暮らしを支える大きな力となっていきます。

国民年金保険料は、現在市町村の発行する納付通知書で納めていただいておりますが、平成十四年四月からは、次のようになります。
● 国民年金保険料は、現在市町村の発行する納付通知書で納めていただいておりますが、平成十四年四月からは、次のようになります。
● 社会保険庁から、毎年三月に一年分の納付書が送付されます。
● 口座振替をご利用の方の納付書は、直接金融機関に送付され、納入期限毎に振替納付されます。
● 住所だけでなく、全国ほとんどの金融機関、農協、郵便局で納めることが出来ます。
● 納付書は、住所が変わってもそのまま使えます。
● 郵便局の通帳からの自動払込ができるようになります。
* 現在、口座振替を利用している方は、そのままご利用いただけます。
納付組織(国民年金委員・納税組合等)を通じて保険料を納入している方は、确实・安心・便利な口座振替・自動払込をご利用下さい。



国民健康保険税
(8期11月分)
11月30日です
納期限は……
* 納税は、便利な口座振替をお勧めします。手続きは役場町民課または、町内の金融機関でお願います。

新教育委員紹介
新教育委員に次の二名の方が十月一日付で就任されました。
田村 邦夫 氏(水道町)
山田 和子 氏(泉丁)
お詫び
10月号のフォトビックス「50周年記念与板地区柔剣道大会大会結果」に次の方の掲載がありませんでしたので、追加掲載させていただきます。お詫び申し上げます。
柔道の部(与板柔道クラブ)個人戦
・小学生3年生以下の部
2位 小林 司
3位 久保倉周太
・小学生6年生の部
3位 石黒 健太
・中学生女子の部
優勝 長谷川 南

見事! 全国大会で金・銀メダル受賞

10月27日から29日まで宮城県の仙台市と利府町で開催された、全国障害者スポーツ大会「翔く・新世紀みやぎ大会」に、新潟県選手団の一員として、安永の山崎健太郎くんが出場し、陸上競技の1500mで金メダル、1000mで銀メダルを受賞されました。この大会は、「感動体感2001」をスローガンに、これまで別々に開催されていた全国身体障害者スポーツ大会と全国知的障害者スポーツ大会(ゆうあいピック)を統合した国内最大の障害者スポーツの祭典です。山崎くんは、5月19日に長岡市宮陸上競技場で行われた県予選大会を勝ち抜き、全国大会に進みました。大会の2日前から出発し、前日まで早朝から練習



をして大会当日に臨みました。大会2日目の1500mでは、今までの大会記録をぬりかえて大会新記録での金メダル。そして、大会3日目の1000mでは銀メダルとすばらしい成績での受賞でした。おめでとうございます。

与板町職員を募集します
職種 労務職員(管理員)
採用予定人員 1名
採用予定日 平成14年4月1日
受験資格
昭和32年4月2日以降に生まれた者で、普通自動車運転免許を有する者、または、採用予定日まで免許取得見込みの者。
受付期限 11月30日(金)まで
受験申込書の請求先
与板町役場総務課
〒940-1249
与板町大字与板甲134番地

※詳しい内容を記載した試験案内は、役場総務課に用意してあります。
クマによる人身被害にご注意ください
今年、クマによる人身被害が県内だけでも7件報告され、その中には被害者が死亡する例も報告されています。
山へキノコ採りや行楽などで出かける際には十分注意していただくとともに、クマを目撃した場合は、近くの役場または保健所へご連絡くださるようお願いいたします。また、山へ行かれる

時は、クマに聞こえるような音のするもの(鈴やラジオなど)を身につけることをお勧めします。
戸締まりに用心
私たちの身近にはいろいろな犯罪がたくさんあります。侵入盗難もその一つです。防犯の第一は戸締まりから。家の鍵はすべてかける習慣をつけましょう。そして、「犯罪を防ぐのは自分自身」という認識をもって防犯対策を考えましょう。
もし何かあった場合は……
与板警察署へご連絡を!
☎ 7210110

国産牛肉は安心して食べられます

牛海綿状脳症(いわゆる狂牛病)に感染した牛の肉等が食用にも牛の飼料用にも出回ることがない体制ができました



先般、わが国初の牛海綿状脳症に感染した牛が確認されました。その対策として、厚生労働省と農林水産省が協力して、と畜場に出荷される全頭の牛を徹底的に検査することにしました。その結果、安全と確認されたもの以外の牛は、食用としても飼料原料用としても出回ることはなくなりました。したがって、牛海綿状脳症にかかった牛の肉等が販売されることはありません。

また、国際機関であるOIE(国際獣疫事務局)の基準でも、牛肉は、危険部位(感染の可能性のある部位)ではないとされています。もともと、このように牛肉は安心してお召し上げられるものです。

牛肉や牛乳・乳製品はもともと牛海綿状脳症について安全といわれています
英国での実験・研究の結果、脳、脊髄、眼及び小腸の最後の部分以外のところから牛海綿状脳症の感染はなく、牛乳・乳製品からも感染はないということがわかっています。

また、輸入牛肉についても、同じくもともと食べても大丈夫ですが、さらに、現在輸入されている牛肉は、牛海綿状脳症の発生していない国からだけのものです。

問い合わせ先
勸業日本食肉消費総合センター ☎ 03-3584-0291
農畜産業振興事業団 ☎ 03-3583-8562
厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp>
農林水産省ホームページ <http://www.maff.go.jp>

蔦都坊と米百俵

●はじめに

小泉総理が施政方針演説で、長岡藩の米百俵の由来を表明されて以来、小林虎三郎と国漢学校が全国的に有名になったが、三根山藩が困窮の中で米百俵を贈った状況が、どの様であったか一向に伝わっていない。

七月初旬の早朝、岩室村の蔦都坊遺徳研究会の井田忠三氏が来宅され、「実は三根山藩の米生産地は、蔦都坊が開拓された私達の地区で生産された米である」と話され、先日、蔦都坊ゆかりの富山県黒部市の専念寺を訪問した。

専念寺の畠山一彦住職は、「先祖が岩室村一帯を開田をしたことはうすうすわかっていたが、詳細を知るのは初めて」とたいへん感激された。この話は、富山新聞、北日本新聞にも取り上げられた。

●三根山藩と米百俵

当時の三根山藩に属する田子嶋（現在の米地区）新谷村、油島村、尻引村等は、内野新川の放流により、隣接する集落の地形が変わるため、四ヶ町村に水が溜まり、このままでは、耕地と四ヶ町村は衰退せざるをえないと藩に救済を陳情した。それで排水路が三根山藩土用の御台所畑の中に造られ、この工事で恩恵を受けた農民等は、藩に補償料を払うことになった。

しかし、戊辰戦争が起き工事も中断した。この戦争で親藩の長岡は破れ、支藩の三根山藩も生活に困窮した。明治二年に明治新政府の仲裁で、三根山藩に米四百八十一俵と金四

百四十一両を補償料として支払うことで調印した。そして、明治三年四月末に長岡藩に米百俵が贈られた。

当時は三根山藩に入ってくる米より、債務利息に当てる米の数が多かった。しかも各組にある在庫米は借金の利息に差し押さえられていた。このような状況で長岡藩に救済米を贈るならば、債権者は黙っているはずはない。ただ新政府の調停人、割元の暖かい心遣いがあったので、堂々と救済米百俵が届けられたのであると井田さんは語られた。

過日、岩室村と専念寺による米百俵生産地の記念塔と案内板が、新谷地区に完成した。

●蔦都坊について
蔦都坊は幼名を景量と云い、富山県黒部市の専念寺の生まれとされているが、生年は不明である。専念寺は一向一揆で有力な寺であったと推察される。

信長が手こずった本願寺も顕如上人が没し、後継者問題が起きた。鎧を着けて、戦いに明け暮れた長男の教如は、継母にうとまれていて、遺言により三男が本願寺の後継者となることを豊臣秀吉が裁定を下した。

治まらないのは教如上人側で、越中を代表して御坊（蔦都坊）の祖父、畠山正宗は同志二十余寺共々豊臣政権に訴えたが、それが反逆罪となり、前田利家の兵により、富山城下のいたちヶ原で斬首の刑に処せられた。寺院は焼かれ、財産没収、寺宝は井波の瑞泉寺と伏木の勝興寺に移されたという。

るなら、俺が死んだら三代にわたって崇めてやる」と云われ、御坊が没した後、その亡霊に恐れ、庄屋株を手放して石佛を建てて供養したという。

岩室を追われた御坊は、一時より処がなく蔦都村に引退した。当時は李崎枝村というよくな地名であったようだ。

しかし、御坊の開拓の意欲は衰えず。未成の長島、田子嶋、北野を伴った佐五郎と二人で開拓したものもある。伴、佐五郎は実子であろうか。

その後、現在の長岡市高野町の南端、片端を開発した。（片端については別の記録もあり、判然としない。）

現在の広域農道脇カントリーの西側より高野南側である。近年田圃整備の工事で請け負った施工業者が、ブルドーザーがもぐったり、地下水の湧出に苦労した場所である。

それが、約三年間で完成し、最後の蔦都の開拓に着手されたのは六十才頃であろう。当時六十才の年令で、開拓に自ら指導に当たることは無理だったのではなからうか。

この地に内藤庄屋が在るが、御坊とはどのような関係があったのだろうか。弟子か有力者か、満足な耕地がなかったのか？残念ながら、内藤庄屋は明治の中頃没落し、家財の競売があり一切の資料は離散したため、詳細は不明である。

この蔦都集落の開拓が約十年掛かり、石高も四百四十石で、御坊が開拓された中で一番広い耕地である。現在、信濃川の堤防上から見ると、この耕地が堤外地より低い。例年のように湛水、洪水による水害で五年に一度は無収獲の中、農民は開発費の利息等をどう工

一同は糸魚川市早川谷の奥地、笹倉に難をのがれた。秀吉の没後、徳川政権が教如上人に京都烏丸の地を寄進し、東本願寺は独立した。

畠山正宗の長男祐正は、寺に戻り専念寺を再興した。

しかし、御坊の父、三男了円は寺に戻らず鷲尾と改姓している。なぜ改姓したのか、どうして元の専念寺に戻らなかったのか、謎が多い。しかも信州森山郷（小諸市）より長岡へ来るまで、約二十年の空白があり、その間、御坊も成長の過程において、世間の冷たさ、暖かさや身に刻んだことと想像される。

やがて、父了円は長岡市福道に光伝寺を開くが、寛永三年に没し、景量は後を継ぎ広伝と称した。

その後、御坊は失明（色弱程度）して後を弟に譲り、自身は京へ上って鍼灸を学び、病人を施術しながら各地を廻った。その道すがら、農民の口から「もっと田圃があればなあ」という嘆きを聞くたび、農民の将来を心配し、池や沼などの荒地の多かった岩室村新谷地区などに足を運んだ。

ある時、船頭が誤って棹の先についた泥土を御坊の頬に飛ばした。その土をなめて、良田になる土質であると確信を得て、自ら鍬や鋤を手には夜を問わず開墾に励んだという話は、私達も古老から聞かされている。

御坊は碩学であり、さまざまな指導をされたものであろう。古くは弘法大師、行基上人等、救世のため、優秀な土木技術者、鉦山技師であったように……。

御坊の開拓の初期は、信州より信濃川づたいに、寺共々越後の国へ人が移動している時期と関連はなからうか。皆、新天地に理想郷を夢見て下ってきたのではなからうか。御坊

面したのだろうか。先人の苦勞が偲ばれる。不撓不屈の開拓者、蔦都坊は貧民救済という偉大な業績を残して、寛文七年（一六六七）、内藤庄屋において七十才で没した。毎年四月二十七日、集落に蔦都の名を冠して偉大な事業を成し遂げた御坊に感謝の念を表し、お祀りがある。

岩室村（旧田子嶋）には、岡の上に石碑があり、釈浄心の銘が刻まれ、佛として祀られている。新谷では蔦都大明神、油島では地藏菩薩として崇められ、その立派な業績は神であり、仏であり、菩薩であった。

そして、蔦都坊は内藤庄屋の墓地に永遠の眠りについている。

●終わりに
本年、蔦都坊の三百三十回忌を迎えるにあたって、小泉総理により米百俵の思想が全国的に宣伝されたが、御坊の業績を抜きにして、米百俵を語ることは出来ない。

今、農業の衰退と兼業農業が進む中で、蔦都坊の開拓に対する感謝の念が薄れかけている世相であるが、約四百年前の偉人の業績を次世代に伝承することは、我々の世代の義務ではなからうか。

蔦都坊終焉の地に住む一人として、御坊の開拓精神を心に生きたい。

参考資料

- 一、岩室村蔦都坊遺徳研究会
- 二、分水町国上安養院主 井田 忠三氏
- 武石光純房書 「偉人蔦都坊」
- 三、富山県黒部市専念寺由緒書

◆新谷地区の米百俵生産地の記念塔



岩室の開拓は田子嶋、長島、油島、新谷を約四年間で開発された。我々の想像する鍬や鋤を使った、いにしへの開拓者の姿では考えられない程の速さで開墾されている。しかも、庄屋役も取得している。けれども、新谷、田子嶋、油島の農民ともめ事が起き、庄屋役は奪われ、石を持って追われるごとく去っている。去るに当たり、地元の坂田庄屋は「お前の家が庄屋を続け



『指揮官たちの特攻』 城山 三郎・著

幸福は花びらのごとく
哀切のドキュメント・ノ
ベル! NHKスペシャル放
送で大反響!
すでに家族もあり人生の
機微が分かる青年であった

彼ら特攻指揮官たちは、いかなる思いでその時
を迎えたのか。

『プロジェクトX』 NHK制作班・著

～リーダーたちの言葉～
思いは、かなう。これが
日本人の底力だ。
この国には不可能を可能
にした男たちがいた。
部下がついてくるかどう
かは、「リーダーが苦しんだ量に比例する」
NHK人気番組の感動が一冊に!



私の提言



「マナビイ」ちゃん

「楽しく
そして健康に」

笠原 清美 (横原)



生涯学習と聞いて堅苦しい感じを抱
いてしまった私ですが、身近なところ
で思いを巡らせてみたら、仕事柄、人
様の話を聞かせてもらう機会に恵まれ
ています。日常の暮らしの中で、ごく
自然に学習し、それを実践して生活を
楽しく、張りのあるものに行っている人
が大勢いらっしゃいます。私はその方々
の話を聞いて、日々感銘を受ける何か
に出会っています。

「機械を使う仕事とは別の休日をも、
畑で野菜作りをして、汗を流している。
ダイエットにもなり、採れた新鮮な野
菜を食べて健康になった。土と向き合っ
ているうちに両親が永年にわたり耕作
してきた苦勞や喜びが分かった。」

「絵手紙を始めて、沢山の方々と交

流を深めているうちに、多忙な仕事か
らしばし休憩し余裕を手に入れた。」

「親を見守って夫婦で足腰の丈夫な
うちに登山をと、山行を重ねる毎に写
真が楽しみになり、展覧会へ出品し入
選している。」等々、様々な話をされ
る方々の顔を思い浮かべると、どなた
も明るく輝いていらっしゃいます。

趣味と、それが取り持つ仲間達が人
生を、豊かにしていると思います。

私にも、二十年來仲間を支えられて
続けている趣味の民謡があります。

今は昔「嫁さん同士、顔見知りにな
れたら、いいかねえ。」と茶話会
から始めて、民謡会ができました。

月二回の定例練習と発表会前の集中
練習に汗を流し、練習はお互いに気持
ちを合わせる事が大切になると心掛
けています。日常を離れ踊ることが、
若さに通じると声を掛け合っています。

本年四月二十九日、サッカースタジ
アム「ビックスワン」の柿落しに「佐
渡おけさ」を踊らせてもらいました。

仲間がいればこそ得たチャンスだと
喜んでいきます。その時会場を見た「よ
さこい ソーラン」に魅了され、皆で
取り組むことになり、目下練習中です。
健康で、これからも続けていきたい
と考えています。

よいたこの人 67

気軽に入れる街角ギャラリー

長谷川 音松 さん(下丁)



町にはたくさんの方々様が様々な趣向を
凝らして作品を作っている。
「誰もがお茶飲みがてら気軽に立ち寄っ
て、作品を鑑賞できるギャラリーがある
といいですね。」と話す長谷川さんもそ
の一人である。二十歳の頃から油絵、版
画を描いて50年くらいが経つという。毎
年、県展には作品を出品して入選も油絵
で16回、版画でも6回、その他にも数々
の美術展で入選されている。

「作品が完成すると、やはり飾ってお
く場所が欲しくなります。そして、もしで
きるならば、展示をしていろいろな方か
ら見てもらえる機会があったらいいなっ
て思っています。」そんな願いを込めて長谷
川さんが始めたのが「画房 絵家」である。
昨年、今までやってきた自営業を廃業
したのでをきっかけに、使用していた工場
を自分で改造して、いろいろな作品を飾
れる画房を造り上げ
た。この時から、長
谷川さんの夢への第
一步が始まった。

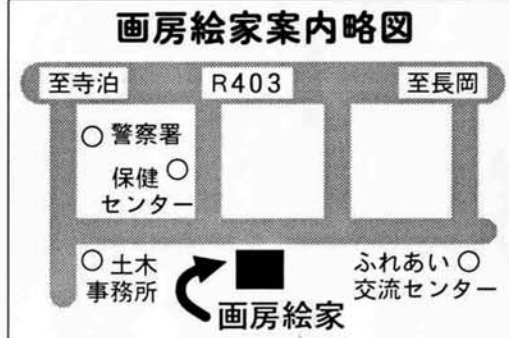
「写真、書道、版
画等いろいろなジャ
ンルの方々に声をか
けて作品展を行なう
ことで、作品を作っ
ている方々や鑑賞に
来られた方々との新
しい出会いがあり、
交流することができ
るのが何よりもうれ

しいです。」
多いとき
は、一ヶ
月で町内
外から1
00人以
上の人が
訪れ、身
近なギャ
ラリーと
なってい
る。

「一月に新春二人展を企画して以来、
隔月で催しを行なっています。また、企
画がない月でも油絵などを展示していま
す。誰もが気軽に作品を持ってきていた
だき、飾れる場所にしたいですね。」と
今までやったことのないワープロで案内
ハガキを作成したり、町外から来た人た
ちに与板の名所を紹介したりするのも楽
しみの一つという。

「町でも、県展に出品し、入選されて
いる方がたくさんいられます。もしかな
うならば、県展を町に誘致出来たらな
って思っています。そして、作品を展示する町
のギャラリーがあり、普段はそこで一年
を通して個人、グループ、団体で作品を
展示していけば、町の話題にもなり、交
流も深まると思うんです。」と誰もが気
軽に立ち寄れる憩いの場づくりを語る。

「画房 絵家」では11月も娘友友三人
展を開催しています。お出かけの際に立
ち寄られてはいかががでしょうか。



文芸

短歌

手仕事の趣味一つだに無き我の
日暮らしのことなすが楽しき
泣きながら電話で話す孫の声
呪文のようで聞き取り難し
記録的な暑さを忘れ虫の音を
聴く俸せに不意の口づけ
コスモスの咲き乱れ今日空澄みて
万国旗なびく町民運動会

大橋ヨリ
日浦美沙
痴野呆月
山村

詩

漁火そして秋深く

藤井八重子

真っ赤に染まった空は
夕陽が勇み足で沈んだ余韻
遙か彼方に炎が見える
遠回りは気のおせりが先立ち
雑草の茂りの坂を滑り込み
砂浜らしい路に下りる
草の実は容赦なく衣類にまつわる
素手でひとつ又ひとつ取り乍ら
歩く 砂を蹴るように歩く
ようやく海辺にたどり着いた
猛暑から秋冷に辿った残骸は
白く乾いて打ち寄せられ燃える
海水の染まりにあおられる如く
肌寒さに炎に変えた人の群れ
魚が泳いでいると誰かが指を差す
漁火だ 漁火だ

俳句

赤とんぼ消え夕空のひろごりぬ 山野宵月
お守門に両掌をあわす望の月 真島ヨシノ
ちゃっかりと帽子で休む赤とんぼ 田中美美女
一片の雲名月に彩を添え 神田喜世
疎まるる爺とも知らず赤とんぼ 黒川芳水

詩

情熱

黒川弥寿栄

燃焼から……冷却へ

どこからだったろう
徐々に失われていった「炎」
その度に あらゆるものが
瘦せ細って……
いくら終点が近いからといって
これだけの、エネルギーで
何が出来るというのだ。

一番 大切なものを
うか つか手離した、悔が
心のどこかに くすぶっている。
しかし 他方で
「燃え尽きた訳じゃあるまいし」
ほのかな 埋み火がつつぶやく。
そう、生涯学習への挑戦……
今こそ、取り戻せ……僕等の宝
……、情熱。

娘友3人展ご案内

書道、版画、油絵の3人展を開催しています。
散策の折り、ぜひお立ち寄りください。

開催期日 11月30日まで
会場 下丁 画房絵家
出展内容 ・書 吉川 典子(水道町)
・版画 吉川 実(水道町)
・油絵 長谷川音松(下丁)

*詳しくは☎72-2620へ
たくさんの方のご来場をお待ちしております。

ペットのしつけは 飼い主の社会的責任です

最近、役場に飼い犬についての苦情が多数寄せられています。

例えば、

- ・フンや抜け毛の放置
- ・放し飼い など

飼い主の皆さんは、お互いが気持ちよく暮らせるようしっかりと犬の管理、マナーを守ってください。



広域圏 ガイド

☐ 会場 ☐ 連絡先



長岡市

- ◆新潟ニューセンチュリーオペラ「てかがみ」
11月22日(木)
☐ 長岡市立劇場大ホール
☎ 29-7711
長岡市芸術文化振興財団

- ◆リリック演劇祭
シアターゴーイング2001
11月22日(木)～25日(日)
県内で活躍している劇団がリリックに集合。
☐ 長岡リリックホール
☎ 29-7711
長岡市芸術文化振興財団

- ◆名人寄席 桂文珍独演会
11月29日(木)
☐ 長岡市立劇場大ホール
☎ 29-7711
長岡市芸術文化振興財団

見附市

- ◆久保田 巧・鈴木大介
ジョイントコンサート
12月8日(土)
ヴァイオリニスト久保田 巧
とギタリスト鈴木大介のジョ
イントコンサート
☐ 市文化ホールアルカディア
☎ 63-5321 市文化ホール

- ◆新潟いちアンサンブルコンサート
12月16日(日)
ピアニスト水戸博道さんと県
内で活躍中の演奏家によるソ
ロとトリオのコンサート
☐ 市文化ホールアルカディア
☎ 63-5321 市文化ホール

栃尾市

- ◆菅原神社合格祈願祭
11月25日(日)
菅原道真公をお祀りした神社
で年に一度行なわれる祈願祭。
参加者に話題のグッズプレゼ
ント。
☐ 菅原神社
☎ 58-2425 孫四郎商店

- ◆森 公美子コンサート
12月11日(火)
☐ 市民会館大ホール
☎ 52-2020 市民館

中之島町

- ◆クリスマスバロックコンサート
「ブラハ・バロック・アンサン
ブル」による楽しいクリスマス
コンサート
☐ 町民文化センター
☎ 66-1310
中之島町町民文化センター

くらしの カレンダー

全国青少年健全育成 強調月間



日	曜	おもな行事など	日	曜	おもな行事など
11/16	金		12/1	土	
17	土		2	日	
18	日	秋季町民バドミントン大会 中学校	3	月	リハビリ 志保の里荘/午前9時30分～11時
19	月	リハビリ交歓会 中之島町/午前9時30分～午後3時	4	火	心配ごと相談所(籠宅) 役場男子厚生室/午後1時30分
20	火	心配ごと相談所(三鶯) 役場男子厚生室/午後1時30分 体育施設利用調整会 町民体育館/午後8時	5	水	1才6ヶ月児健診 保健センター/午後1時15分より受付 【対象: H12.3.1～H12.5.31生まれ 4カ月児: H13.8.1～H13.8.31生まれ】
21	水	2才児歯科健診 保健センター/午後1時30分より受付 (H11.7.1～H11.9.30生まれ)	6	木	びよびよサークル ふれあい交流センター 午前10時15分～11時30分
22	木	びよびよサークル ふれあい交流センター 午前10時15分～11時30分 小雪	7	金	大雪
23	金	勤労感謝の日	8	土	針供養
24	土		9	日	子育てフェスタ 与板保育園/午前10時～午後3時
25	日	町内対抗スポーツ大会(フライングディスクリング) 町民体育館/午前8時30分	10	月	リハビリ 志保の里荘/午前9時30分～午後3時 行政相談 役場男子厚生室/午後1時30分
26	月	11月定例教育委員会 町民体育館/午後1時30分	11	火	補聴器巡回相談所 役場1階相談室 (キコエ/午前10時30分～11時) 心配ごと相談所(山田) 役場男子厚生室/午後1時30分 乳がん検診 保健センター 午後1時30分～午後2時30分受付
27	火	補聴器巡回相談所 役場1階相談室 (キコエ/午前10時30分～11時) 心配ごと相談所(山田) 役場男子厚生室/午後1時30分 乳がん検診 保健センター 午後1時30分～午後2時30分受付	12	水	
28	水	三種混合(1期3回目) 保健センター/午後1時30分より受付 (H12.3.1～H13.3.31生まれ)	13	木	
29	木	乳がん検診 保健センター 午後1時30分～午後2時30分受付	14	金	
30	金		15	土	



人口のうごき

男 3,736人(-4人)
女 3,895人(-11人)
計 7,631人(-15人)
世帯数 2,103戸(-4戸)

出生 7人 死亡 7人
転入 7人 転出 22人

(10月31日現在)